



# 櫻 KEYAKI

第 18 号  
2019. 11. 15  
発行

## 中学生のあいさつが 学校を元気にしています！



11月に入り、早いもので半分が過ぎようとしています。10月中はまだまだ半袖で過ごせそうな暖かさでしたが、11月に入るころから一気に肌寒くなってきました。特に朝晩の冷え込みが体にこたえる季節になってきましたね。秋が短く、すぐに冬がやってきそうな勢いを感じています。昨今は地球温暖化による影響か、異常気象も話題になっていますが、季節の変化にも影響が出てきているような気がします。このような中、一日における寒暖差も激しいので、体調管理には十分気をつけて、2学期の終盤も頑張っていきましょう。



さて、10月24日（木）には大阪府教育庁（教育委員会）の訪問がありました。学力向上に向けた取り組みを年に一度見に来られるもので、この日は2時間目を小学校、3時間目を中学校の授業公開の時間としました。大阪府教育庁の方に加え、能勢町の教育委員会から教員委員さんや事務局の方も見に来られました。授業を参観していただき、いろいろとご指導を受けたのですが、授業以外でもお褒めの言葉をいただきました。それは、中学生の「あいさつ」です。「中学生がよくあいさつしますね。気持ちがいいです」と言ってくださいました。このような感想は、最近多くの方から聞かれます。PTAの方や、ゲストティーチャーとして来られる地域の方、また業者の方などからも、「よくあいさつしますね」と言ってもらえます。とてもうれしいですね。「こんにちは」という声も大きくハツラツとしていますし、みんなが笑顔であいさつしているので、学校を訪れる人たちは、みんな元気に、そしてさわやかな気分になっておられるようです。もちろん、私たち教職員もみなさんとかわすあいさつで元気になっていますし、きっとみなさん同士も気持ちよく毎日が過ごせているのではないのでしょうか。

## あいさつをささゆり学園いっばいに広げよう！

最近、廊下等ですれ違いざまに声をかけると、小学生からも大きなあいさつが返ってくるようになってきました。中学生のみなさんに比べ、小学生には「あいさつ」することに少し照れや恥かしさがあるようです。今の中学校のように、みんながあいさつを交わすのがあたり前の雰囲気できてしまえば、そのような気持ちは減ると思います。そのためにも、



中学生が小学生に向かって積極的に「あいさつ」をしてほしいと思います。そして「あいさつ」の輪をささゆり学園いっばいに広げてほしいと思います。

まもなく、生徒会によるあいさつ運動も実施されるようです。あいさつで、学校中を元気に、そして笑顔いっばいにいきましょう！

## 府中学校生徒会サミットで活躍！！

先週の土曜日の11月9日、大阪府中学生生徒会サミットが行われました。このサミットは毎年この時期に行われており、今年で12回目で、府内全市町村の中学校生徒会代表が一堂に会し、お互いの活動について交流し、そして共通のテーマについて情報交換や協議を行っています。今年度のテーマは「大阪からいじめをなくすために～ネットいじめって、何だろう？～」でした。各市町村から代表校1校が参加するのですが、本校は開校以来毎年参加しています。



今年度は後期生徒会役員の4人が参加しました。会場は大阪府庁本館で行われ、午前中に情報交換やグループ協議をしたのち、午後は大阪府議会議場で全体会が行われました。全体会の議場には代表2人しか入ることができず、本校は副会長と役員2人が参加し、議場という緊張感の漂う場で、2人はしっかりと手をあげて、能勢町を代表して発言してくれました。

今回のサミットでの収穫を、今後の能勢中学校での活動に生かしてくれることを期待しています。

## 中3生保護者の皆様へ学校健康診断情報の提供について

### ～子どもたちの健康保持増進に向けて～

来週早々に、町教育委員会より「学校健康診断情報の提供について」のお願いの文書が、中3生の各家庭に郵送される予定です。昨今の高齢化社会において、生活習慣病の予防が大きな課題となる中、学童期から青年期における生活習慣や食習慣が一要因になっており、研究機関においてこの時期のデータを収集・解析し、生活習慣や食習慣改善の一助とする研究が進められています。

この度、能勢町はこの研究に対する協力要請を受け、一般社団法人健康・医療・教育情報評価推進機構と契約を結び、生徒の健康診断情報（小中9年間）を、匿名化し個人情報漏れない形にして提供し、協力していくことになりました。能勢町の方針として協力していくことになったのですが、情報提供の拒否もできるようになっています。詳しくは町教委からの文書をお読みください。

なお、協力していただくと、個別の健診記録や健康アドバイス等を記したレポートが生徒毎に提供され、また提供者（保護者）自身が学校健診のデータを携帯端末アプリを通して閲覧・保有できるサービスも提供されるということです。中学校卒業後も利用できるそうなので、生徒が自分の健康に関心を持ち、今後の健康保持・増進に役立ててもらえたらと思っています。よろしくお願いたします。

